

トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第95期 (決算日2015年7月21日) 第96期 (決算日2015年8月20日) 第97期 (決算日2015年9月24日)
第98期 (決算日2015年10月20日) 第99期 (決算日2015年11月20日) 第100期 (決算日2015年12月21日)

作成対象期間 (2015年6月23日～2015年12月21日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2007年7月6日から2022年6月20日(当初、2017年6月20日)までです。	
運用方針	トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、主として国内外のトヨタグループ企業*が発行する債券(MTN(ミディアム・ターム・ノート)、普通社債等)に実質的に投資し、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 ※トヨタグループ企業とは、トヨタ自動車株式会社、国内外の連結子会社および持分法適用関連会社をいいます。	
主な投資対象	トヨタグループ世界債券ファンド(毎月分配型)	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	国内外のトヨタグループ企業が発行する債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	トヨタグループ世界債券ファンド(毎月分配型)	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			参考指数	債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税分	込配	み金				
	円	円	円	率	率	%	%	百万円
71期(2013年7月22日)	8,723	15	2.9	110.56	3.0	95.1	22.3	3,111
72期(2013年8月20日)	8,492	15	△2.5	107.90	△2.4	95.7	22.5	2,989
73期(2013年9月20日)	8,801	15	3.8	112.12	3.9	89.0	23.8	3,055
74期(2013年10月21日)	8,753	15	△0.4	111.76	△0.3	94.6	20.3	2,358
75期(2013年11月20日)	8,860	15	1.4	113.49	1.5	93.7	20.6	2,318
76期(2013年12月20日)	9,093	15	2.8	116.66	2.8	91.3	16.5	1,825
77期(2014年1月20日)	9,024	15	△0.6	115.75	△0.8	93.3	17.0	1,754
78期(2014年2月20日)	8,989	15	△0.2	115.39	△0.3	93.7	17.2	1,749
79期(2014年3月20日)	8,955	15	△0.2	115.21	△0.2	94.1	16.7	1,679
80期(2014年4月21日)	9,113	15	1.9	117.43	1.9	94.8	17.1	1,682
81期(2014年5月20日)	9,060	15	△0.4	116.92	△0.4	95.6	7.9	1,634
82期(2014年6月20日)	9,132	15	1.0	118.04	1.0	96.9	2.5	1,629
83期(2014年7月22日)	9,124	15	0.1	118.03	△0.0	97.7	—	1,607
84期(2014年8月20日)	9,167	15	0.6	118.71	0.6	98.1	—	1,604
85期(2014年9月22日)	9,469	15	3.5	122.85	3.5	96.7	—	1,609
86期(2014年10月20日)	9,263	15	△2.0	120.49	△1.9	97.1	—	1,611
87期(2014年11月20日)	10,043	15	8.6	131.16	8.9	97.3	—	1,711
88期(2014年12月22日)	9,993	15	△0.3	130.57	△0.4	97.0	—	1,686
89期(2015年1月20日)	9,719	15	△2.6	127.26	△2.5	96.9	—	1,640
90期(2015年2月20日)	9,668	15	△0.4	126.59	△0.5	97.6	—	1,620
91期(2015年3月20日)	9,525	15	△1.3	125.42	△0.9	98.2	—	2,571
92期(2015年4月20日)	9,548	15	0.4	125.88	0.4	98.1	—	2,523
93期(2015年5月20日)	9,739	15	2.2	128.90	2.4	97.8	—	2,562
94期(2015年6月22日)	9,884	15	1.6	131.79	2.2	97.7	—	2,573
95期(2015年7月21日)	9,659	15	△2.1	129.17	△2.0	97.6	—	2,483
96期(2015年8月20日)	9,688	15	0.5	129.98	0.6	97.5	—	2,583
97期(2015年9月24日)	9,188	15	△5.0	124.15	△4.5	97.0	—	2,545
98期(2015年10月20日)	9,296	15	1.3	126.06	1.5	96.8	—	2,566
99期(2015年11月20日)	9,354	15	0.8	126.56	0.4	97.3	—	2,555
100期(2015年12月21日)	9,121	15	△2.3	123.62	△2.3	97.2	—	2,484

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 参考指数は、シティ世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3－5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。なお、設定日の応当日を100として指数化しています。

* シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		参 考	指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		騰 落 率	騰 落 率		
第95期	(期 首) 2015年6月22日	円	9,884	%	131.79	%	97.7	%	—
	6月末		9,774	△1.1	130.15	△1.2	97.8	—	—
	(期 末) 2015年7月21日		9,674	△2.1	129.17	△2.0	97.6	—	—
第96期	(期 首) 2015年7月21日		9,659	—	129.17	—	97.6	—	—
	7月末		9,654	△0.1	129.18	0.0	97.3	—	—
	(期 末) 2015年8月20日		9,703	0.5	129.98	0.6	97.5	—	—
第97期	(期 首) 2015年8月20日		9,688	—	129.98	—	97.5	—	—
	8月末		9,369	△3.3	125.93	△3.1	97.3	—	—
	(期 末) 2015年9月24日		9,203	△5.0	124.15	△4.5	97.0	—	—
第98期	(期 首) 2015年9月24日		9,188	—	124.15	—	97.0	—	—
	9月末		9,152	△0.4	123.95	△0.2	96.9	—	—
	(期 末) 2015年10月20日		9,311	1.3	126.06	1.5	96.8	—	—
第99期	(期 首) 2015年10月20日		9,296	—	126.06	—	96.8	—	—
	10月末		9,272	△0.3	125.47	△0.5	96.6	—	—
	(期 末) 2015年11月20日		9,369	0.8	126.56	0.4	97.3	—	—
第100期	(期 首) 2015年11月20日		9,354	—	126.56	—	97.3	—	—
	11月末		9,289	△0.7	125.69	△0.7	97.2	—	—
	(期 末) 2015年12月21日		9,136	△2.3	123.62	△2.3	97.2	—	—

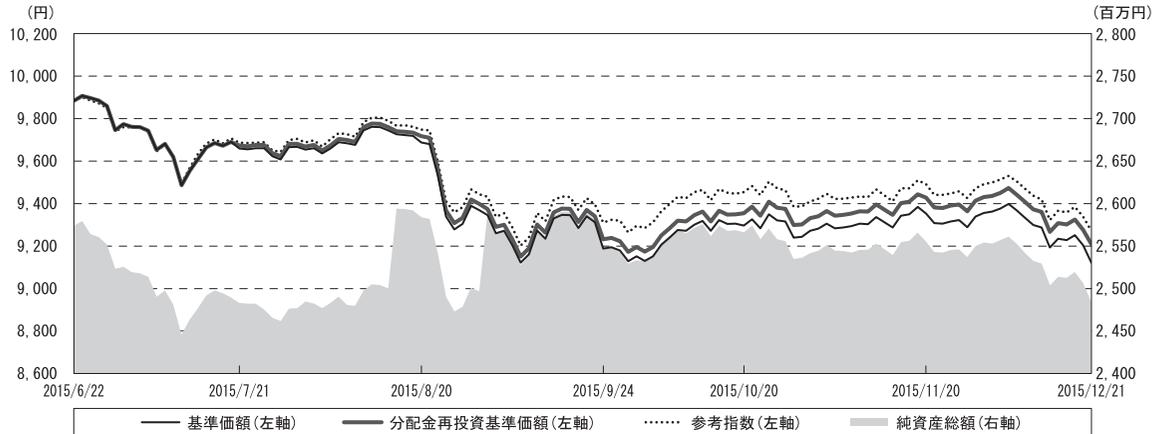
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第95期首：9,884円

第100期末：9,121円(既払分配金(税込み)：90円)

騰落率：△6.8%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年6月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、シティ世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。作成期首(2015年6月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇要因)・保有する債券からの利息収入。

(下落要因)・すべての投資通貨(米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル)が対円で下落したこと。

○投資環境

通貨については、米国では好調な雇用環境などを背景に利上げが実施されましたが、事前の市場予想通りの結果だったことから大きな影響はなく、米ドルは対円で僅かに下落となりました。一方、欧州ではECB（欧州中央銀行）による国債買入の期限が延長されるなどの追加金融緩和が発表されました。また、原油価格が一段と下落したことなどもあり、その他の投資通貨（ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル）も対円で下落となりました。

債券については、米国では利上げが実施されたものの、今後の利上げペースが緩やかなものになるとの見方から、国債利回りは概ね横ばいとなりました。一方、追加金融緩和や原油価格の下落などから、その他の国では国債利回りは概ね横ばいか低下（価格は上昇）となりました。保有するトヨタグループ企業の債券については、株式市場が混乱した局面で対国債スプレッド（利回り格差）が拡大したものの、株式市場が落ち着くとともに縮小に転じました。一部の銘柄では、対国債スプレッドは前作成期末から拡大となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド]

組み入れ通貨について

設定時において選定した5カ国の通貨に原則として均等投資いたしました。

組み入れ債券の資産配分について

追加的な資金の流出入に応じてトヨタグループ企業の債券を売買し、債券組入比率を高位に維持しながら、ポートフォリオの債券はすべてトヨタグループ企業の債券としました。

組み入れ債券の信用格付け配分について

当作成期を通じてAA格以上の格付けを持つ債券のみを保有しました。

[トヨタグループ世界債券ファンド（毎月分配型）]

追加的な資金の流出入に応じて、主要投資対象であるトヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドの組入を高位に維持し、トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドの投資成果を享受するよう努めました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

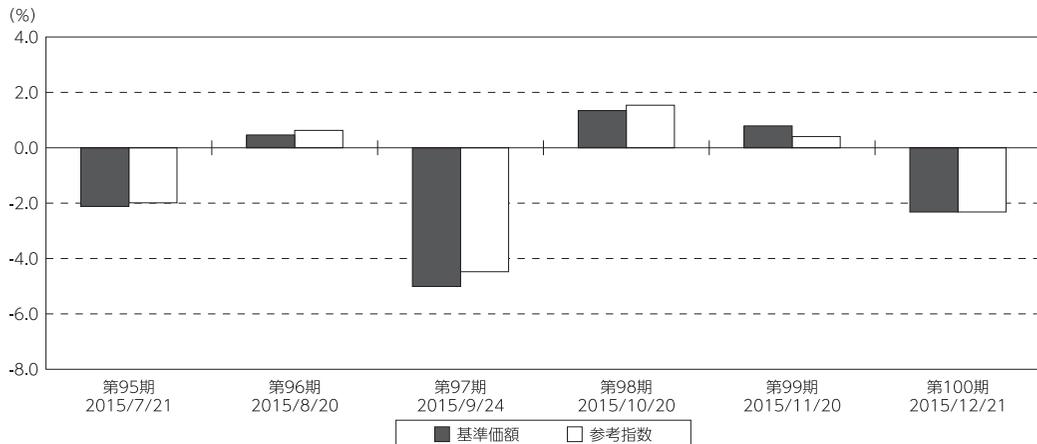
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が6.20%の下落となったのに対し、基準価額は6.83%*下落しました。

*基準価額の騰落率は分配金（税込み）を決算日に再投資したと仮定して算出したものです。

差異の要因については、保有する一部の債券の対国債スプレッドが拡大したことや、信託報酬等の効果がマイナスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、シティ世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3－5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場中値で円換算したものです。

◎分配金

分配金については、利子配当収入や基準価額水準等を勘案し、各期末にそれぞれ15円を分配いたしました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日
当期分配金	15	15	15	15	15	15
（対基準価額比率）	0.155%	0.155%	0.163%	0.161%	0.160%	0.164%
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	494	500	504	509	516	517

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド]

引き続きトヨタグループ企業の債券を中心としたポートフォリオ構成とします。投資にあたっては、発行体の信用状況や同一通貨建ての国債とのスプレッド等を考慮します。また、流動性リスクに配慮し、ポートフォリオの一部に国債を組み入れる場合があります。

組入れ通貨については、設定時に選定した5カ国の通貨（米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル）に均等投資します。通貨比率の調整のために為替予約取引を活用します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは3～5年程度を維持します。デュレーション調整のために、債券先物を利用する場合があります。

[トヨタグループ世界債券ファンド（毎月分配型）]

主要投資対象であるトヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドの高位組入比率を維持し、トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドの投資成果を享受するよう努めます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2015年6月23日～2015年12月21日)

項 目	第95期～第100期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 50	% 0.526	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.242)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(25)	(0.269)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.006	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	51	0.532	
作成期間の平均基準価額は、9,418円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年6月23日～2015年12月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第95期～第100期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド	千口 150,521	千円 202,300	千口 98,268	千円 132,000

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月23日～2015年12月21日)

利害関係人との取引状況

<トヨタグループ世界債券ファンド（毎月分配型）>
該当事項はございません。

<トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド>

区 分	第95期～第100期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 5,283	百万円 10	% 0.2	百万円 5,168	百万円 —	% —

平均保有割合 30.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年12月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第94期末	第100期末	
	口 数	口 数	評 価 額
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド	千口 1,851,733	千口 1,903,986	千円 2,474,611

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2015年12月21日現在）

項 目	第100期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド	2,474,611	99.3
コール・ローン等、その他	16,296	0.7
投資信託財産総額	2,490,907	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドにおいて、第100期末における外貨建て純資産（7,908,570千円）の投資信託財産総額（8,040,925千円）に対する比率は98.4%です。

*外貨建て資産は、第100期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=121.28円、1カナダドル=86.90円、1英ポンド=180.85円、1ユーロ=131.81円、1豪ドル=86.81円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末
	2015年7月21日現在	2015年8月20日現在	2015年9月24日現在	2015年10月20日現在	2015年11月20日現在	2015年12月21日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,498,532,239	2,590,875,264	2,553,319,514	2,573,947,057	2,564,560,744	2,490,907,890
コール・ローン等	9,982,836	15,275,426	8,946,015	5,222,930	7,022,451	16,295,972
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド(評価額)	2,473,549,385	2,575,599,810	2,538,773,483	2,558,724,118	2,550,538,280	2,474,611,887
未収入金	15,000,000	—	5,600,000	10,000,000	7,000,000	—
未収利息	18	28	16	9	13	31
(B) 負債	15,501,876	6,939,811	7,389,261	7,687,720	8,998,004	6,707,697
未払収益分配金	3,855,960	4,000,532	4,156,604	4,140,804	4,098,145	4,085,316
未払解約金	9,531,049	764,435	633,051	1,621,090	2,608,372	341,846
未払信託報酬	2,110,569	2,170,428	2,594,320	1,921,911	2,286,833	2,275,900
その他未払費用	4,298	4,416	5,286	3,915	4,654	4,635
(C) 純資産総額(A－B)	2,483,030,363	2,583,935,453	2,545,930,253	2,566,259,337	2,555,562,740	2,484,200,193
元本	2,570,640,455	2,667,021,577	2,771,069,977	2,760,536,588	2,732,097,127	2,723,544,216
次期繰越損益金	△ 87,610,092	△ 83,086,124	△ 225,139,724	△ 194,277,251	△ 176,534,387	△ 239,344,023
(D) 受益権総口数	2,570,640,455口	2,667,021,577口	2,771,069,977口	2,760,536,588口	2,732,097,127口	2,723,544,216口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,659円	9,688円	9,188円	9,296円	9,354円	9,121円

(注) 第95期首元本額2,604百万円、第95～第100期中追加設定元本額255百万円、第95～第100期中一部解約元本額136百万円、第100期末計算口数当たり純資産額9,121円。

○損益の状況

項 目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	390	598	555	337	386	426
受取利息	390	598	555	337	386	426
(B) 有価証券売買損益	△ 51,812,892	13,020,722	△128,537,936	36,050,902	22,076,823	△ 56,992,752
売買益	451,410	13,208,168	186,633	36,274,636	22,154,090	52,508
売買損	△ 52,264,302	△ 187,446	△128,724,569	△ 223,734	△ 77,267	△ 57,045,260
(C) 信託報酬等	△ 2,114,867	△ 2,174,844	△ 2,599,606	△ 1,925,826	△ 2,291,487	△ 2,280,535
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 53,927,369	10,846,476	△131,136,987	34,125,413	19,785,722	△ 59,272,861
(E) 前期繰越損益金	67,124,700	9,291,965	16,113,195	△118,342,655	△ 87,295,506	△ 71,230,097
(F) 追加信託差損益金	△ 96,951,463	△ 99,224,033	△105,959,328	△105,919,205	△104,926,458	△104,755,749
(配当等相当額)	(54,769,390)	(60,298,389)	(65,860,356)	(66,036,348)	(65,452,294)	(65,388,947)
(売買損益相当額)	(△151,720,853)	(△159,522,422)	(△171,819,684)	(△171,955,553)	(△170,378,752)	(△170,144,696)
(G) 計(D+E+F)	△ 83,754,132	△ 79,085,592	△220,983,120	△190,136,447	△172,436,242	△235,258,707
(H) 収益分配金	△ 3,855,960	△ 4,000,532	△ 4,156,604	△ 4,140,804	△ 4,098,145	△ 4,085,316
次期繰越損益金(G+H)	△ 87,610,092	△ 83,086,124	△225,139,724	△194,277,251	△176,534,387	△239,344,023
追加信託差損益金	△ 96,951,463	△ 99,224,033	△105,959,328	△105,919,205	△104,926,458	△104,755,749
(配当等相当額)	(54,777,924)	(60,492,288)	(66,066,509)	(66,048,574)	(65,456,498)	(65,396,041)
(売買損益相当額)	(△151,729,387)	(△159,716,321)	(△172,025,837)	(△171,967,779)	(△170,382,956)	(△170,151,790)
分配準備積立金	72,216,679	72,985,157	73,714,642	74,510,133	75,637,947	75,663,632
繰越損益金	△ 62,875,308	△ 56,847,248	△192,895,038	△162,868,179	△147,245,876	△210,251,906

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2015年6月23日～2015年12月21日）は以下の通りです。

項 目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日
a. 配当等収益(経費控除後)	4,183,861円	5,477,456円	5,035,732円	5,409,954円	6,025,182円	4,461,490円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	54,777,924円	60,492,288円	66,066,509円	66,048,574円	65,456,498円	65,396,041円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	71,888,778円	71,508,233円	72,835,514円	73,240,983円	73,710,910円	75,287,458円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	130,850,563円	137,477,977円	143,937,755円	144,699,511円	145,192,590円	145,144,989円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	509円	515円	519円	524円	531円	532円
g. 分配金	3,855,960円	4,000,532円	4,156,604円	4,140,804円	4,098,145円	4,085,316円
h. 分配金(1万口当たり)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

○分配金のお知らせ

	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
1 万口当たり分配金（税込み）	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年8月3日＞

トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日2015年12月21日）

作成対象期間（2014年12月23日～2015年12月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として国内外のトヨタグループ企業*が発行する債券（MTN（ミディアム・ターム・ノート）、普通社債等）に投資し、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。投資を行う債券は、原則としてA格以上の格付けを有する信用度の高いものとします。（格付けのない場合には、委託者が同等の信用度を有すると判断したものを含みます。） ※トヨタグループ企業とは、トヨタ自動車株式会社、国内外の連結子会社および持分法適用関連会社をいいます。
主な投資対象	国内外のトヨタグループ企業が発行する債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円騰落	中率	騰落	中率			
5期(2011年12月20日)	8,598	△0.1	84.27	△0.6	95.2	25.5	9,509
6期(2012年12月20日)	10,119	17.7	97.02	15.1	96.6	16.4	9,899
7期(2013年12月20日)	12,198	20.5	116.66	20.2	91.7	16.6	8,114
8期(2014年12月22日)	13,810	13.2	130.57	11.9	97.3	—	8,110
9期(2015年12月21日)	12,997	△5.9	123.62	△5.3	97.6	—	8,036

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数は、シティ世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3-5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。なお、設定日の応当日を100として指数化しています。
*シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率
	円騰落	騰落率	騰落	騰落率		
(期首) 2014年12月22日	13,810	—	130.57	—	97.3	—
12月末	13,912	0.7	131.48	0.7	97.4	—
2015年1月末	13,233	△4.2	125.02	△4.3	97.4	—
2月末	13,441	△2.7	126.73	△2.9	98.2	—
3月末	13,279	△3.8	125.43	△3.9	98.5	—
4月末	13,552	△1.9	127.97	△2.0	97.9	—
5月末	13,804	△0.0	130.43	△0.1	98.4	—
6月末	13,732	△0.6	130.15	△0.3	97.9	—
7月末	13,596	△1.5	129.18	△1.1	97.7	—
8月末	13,224	△4.2	125.93	△3.6	97.6	—
9月末	12,948	△6.2	123.95	△5.1	97.1	—
10月末	13,150	△4.8	125.47	△3.9	96.7	—
11月末	13,207	△4.4	125.69	△3.7	97.4	—
(期末) 2015年12月21日	12,997	△5.9	123.62	△5.3	97.6	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、シティ世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,810円から期末12,997円となりました。

(上昇要因)・保有する債券からの利息収入。

・投資通貨である米ドルが対円で上昇したこと。

(下落要因)・投資通貨であるユーロや英ポンド、カナダドル、豪ドルが対円で下落したこと。

○当ファンドのポートフォリオ

組み入れ通貨について

設定時において選定した5カ国の通貨に原則として均等投資いたしました。

組み入れ債券の資産配分について

追加的な資金の流出入に応じてトヨタグループ企業の債券を売買し、債券組入比率を高位に維持しながら、ポートフォリオの債券はすべてトヨタグループ企業の債券としました。

組み入れ債券の信用格付け配分について

期を通じてAA格以上の格付けを持つ債券のみを保有しました。

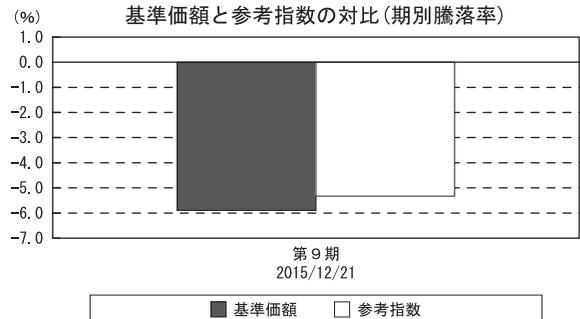
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が5.3%の下落となったのに対し、基準価額は5.9%下落しました。

差異の要因については、保有する一部の債券の対国債スプレッドが拡大したことがマイナスに寄与しました。



(注) 参考指数は、シティ世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。

◎今後の運用方針

引き続きトヨタグループ企業の債券を中心としたポートフォリオ構成とします。投資にあたっては、発行体の信用状況や同一通貨建ての国債とのスプレッド等を考慮します。また、流動性リスクに配慮し、ポートフォリオの一部に国債を組み入れる場合があります。

組入れ通貨については、設定時に選定した5カ国の通貨(米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル)に均等投資します。通貨比率の調整のために為替予約取引を活用します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは3~5年程度を維持します。デュレーション調整のために、債券先物を利用する場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2014年12月23日～2015年12月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.010	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	1	0.010	
期中の平均基準価額は、13,423円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年12月23日～2015年12月21日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	千米ドル 4,603	千米ドル 4,853
	カナダ	社債券（投資法人債券を含む）	千カナダドル 9,863	千カナダドル 8,086
	イギリス	社債券（投資法人債券を含む）	千英ポンド 1,074	千英ポンド —
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	3,876	3,193
	オーストラリア	社債券（投資法人債券を含む）	千豪ドル 4,069	千豪ドル 1,261

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2014年12月23日～2015年12月21日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	百万円			百万円	百万円	
公社債	2,557	317		12.4	1,893	29		1.5
為替先物取引	8,510	483		5.7	8,441	531		6.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年12月21日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 12,300	千米ドル 13,054	千円 1,583,298	19.7	—	11.0	8.7	—
カナダ	千カナダドル 17,100	千カナダドル 17,463	1,517,538	18.9	—	—	18.9	—
イギリス	千英ポンド 9,500	千英ポンド 10,005	1,809,562	22.5	—	—	—	22.5
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
アメリカ	9,200	9,944	1,310,747	16.3	—	14.2	2.1	—
オーストラリア	千豪ドル 18,200	千豪ドル 18,662	1,620,090	20.2	—	—	20.2	—
合 計	—	—	7,841,236	97.6	—	25.2	49.9	22.5

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 一印は組み入れなし。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	4.5	5,300	5,793	702,591	2020/6/17
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.4	3,000	3,124	378,938	2021/9/15
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.3	4,000	4,137	501,767	2022/1/12
小計						1,583,298	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA CREDIT CANADA INC	2.75	500	514	44,707	2018/7/18
		TOYOTA CREDIT CANADA INC	2.8	7,100	7,327	636,789	2018/11/21
		TOYOTA CREDIT CANADA INC	2.25	5,000	5,087	442,121	2019/5/23
		TOYOTA CREDIT CANADA INC	2.05	4,500	4,533	393,920	2020/5/20
小計						1,517,538	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	4.0	9,500	10,005	1,809,562	2017/12/7
小計						1,809,562	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	1.8	1,200	1,268	167,163	2020/7/23
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	2.375	8,000	8,676	1,143,583	2023/2/1
小計						1,310,747	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	4.25	3,000	3,060	265,700	2018/2/26
		TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	4.25	15,200	15,601	1,354,390	2019/5/15
小計						1,620,090	
合計						7,841,236	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年12月21日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 7,841,236	% 97.5
コール・ローン等、その他	199,689	2.5
投資信託財産総額	8,040,925	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産(7,908,570千円)の投資信託財産総額(8,040,925千円)に対する比率は98.4%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=121.28円、1カナダドル=86.90円、1英ポンド=180.85円、1ユーロ=131.81円、1豪ドル=86.81円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年12月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,635,448,187
コール・ローン等	147,199,281
公社債(評価額)	7,841,236,780
未収入金	597,887,800
未収利息	46,322,832
前払費用	2,801,494
(B) 負債	598,659,000
未払金	598,659,000
(C) 純資産総額(A-B)	8,036,789,187
元本	6,183,495,330
次期繰越損益金	1,853,293,857
(D) 受益権総口数	6,183,495,330口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,997円

(注) 期首元本額5,873百万円、期中追加設定元本額1,119百万円、期中一部解約元本額809百万円、計算口数当たり純資産額12,997円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・トヨタグループ世界債券ファンド(毎月分配型)
1,903百万円
・トヨタグループ世界債券ファンド(年2回分配型)
4,279百万円

○損益の状況 (2014年12月23日～2015年12月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	253,962,854
受取利息	253,962,854
(B) 有価証券売買損益	△ 742,840,444
売買益	115,747,904
売買損	△ 858,588,348
(C) 保管費用等	△ 855,193
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 489,732,783
(E) 前期繰越損益金	2,237,844,173
(F) 追加信託差損益金	381,514,380
(G) 解約差損益金	△ 276,331,913
(H) 計(D+E+F+G)	1,853,293,857
次期繰越損益金(H)	1,853,293,857

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

①デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年3月17日＞

②有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年8月3日＞

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2015年12月21日現在)

年 月	日
2015年12月	25、28
2016年1月	18
2月	15
3月	25、28
4月	－
5月	2、30
6月	－
7月	4
8月	29
9月	5
10月	－
11月	11、24
12月	26、27

※2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。